

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無効票	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		50%	50%		
	2	職員の配置数は適切であるか		25%	75%		職員数は十分足りているが、うまく機能しきれていないので改善していく
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	25%	75%			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	25%	50%	25%		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	25%	75%			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	75%	25%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		75%	25%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	75%	25%			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	50%	50%			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		75%	25%		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	25%	75%			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	50%	50%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	25%	75%			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	25%	75%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	50%	50%			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	25%	75%			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	50%	50%			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	75%	25%		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	25%	50%	25%	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		100%		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	50%	50%		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		100%		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		100%		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	25%	75%		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		100%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		75%	25%	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		100%		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	50%	50%		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	25%	50%	25%	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	50%	50%		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	50%	50%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		75%	25%	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	75%	25%			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	50%	50%			
	35	個人情報に十分注意しているか	50%	50%			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	50%	50%			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	25%	75%			
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	25%	75%			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	50%	50%			事業所がある土地で想定される避難訓練を実施していくよう努める
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	25%	75%			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	25%	75%			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	50%			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	50%	50%			

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無効票	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	57.1%	42.9%			パニックや体調不良時に使える個室が無いことがデメリットに感じる
	2	職員の配置数は適切であるか	14.3%	85.7%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	42.9%	42.9%	14.2%		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	28.6%	57.1%	14.3%		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	14.3%	85.7%			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	28.6%	71.4%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	14.3%	71.4%	14.3%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	85.7%	14.3%			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	71.4%	28.6%			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	28.6%	71.4%			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	71.4%	28.6%			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	42.9%	57.1%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	14.3%	85.7%			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	57.1%	42.9%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	85.7%	14.3%			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	85.7%	14.3%			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	85.7%	14.3%			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	57.1%	42.9%			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	14.3%	85.7%			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	57.1%	42.9%			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	71.4%	28.6%			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		100%			医療ケア受け入れなし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	14.3%	85.7%			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	14.3%	85.7%			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	14.3%	71.4%	14.3%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		57.1%	42.9%		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		57.1%	42.9%		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	85.7%	14.3%			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	14.3%	85.7%			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	57.1%	42.9%			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	42.9%	57.1%			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		85.7%	14.3%		

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	85.7%	14.3%			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	42.9%	42.9%	14.2%		
	35	個人情報に十分注意しているか	100%				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	71.4%	28.6%			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	14.3%	57.1%	28.6%		地域との交流や連携について今後検討していきたい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	71.4%	14.3%	14.3%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	85.7%	14.3%			非常口が狭くスロープが無いので車椅子の人が出られない→対応策を検討する
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	57.1%	42.9%			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	42.9%	42.9%	14.2%		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	42.9%	57.1%			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	71.4%	14.3%	14.3%		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無効票	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	60%	40%			
	2	職員の配置数は適切であるか		80%	20%		介護度が高いが支援の質が下がらないように意識を高く持つ。機能訓練士を配置、ボランティアやパート募集のチラシを地域に回覧する
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	90%	10%			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		100%			パート職員を含めて、皆の意見を拾い上げている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	40%	60%			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	80%	10%	10%		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	10%	80%	10%		株主総会等で評価を導入し改善を図っていく
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	80%	20%			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	60%	40%			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20%	80%			一人ひとりの介助の手引きを作成している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	20%	80%			土・祝日・長期休暇中は発達に応じて活動を考慮している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	30%	60%	10%		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	20%	80%			土・祝日・長期休暇中は発達に応じて活動を考慮している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	20%	80%			努力している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	50%	50%			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	90%	10%			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	80%	20%			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	80%	20%			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	10%	90%			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60%	40%			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	80%	20%			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	40%	50%	10%		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	30%	60%	10%		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	80%	20%			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10%	60%	30%		研修会に積極的に参加している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		40%	60%		長期休暇中は地域の行事に参加している。今後児童館に行く機会を作る。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		80%	20%		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	90%	10%			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		80%	20%		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	80%	20%			運営規程については事業所の見やすいところに掲示している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	40%	60%			送迎時や連絡ノートで情報提供や話しやすい雰囲気作りに努めている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		60%	40%		納涼祭、クリスマス会を開いたり各種教室を開き、交流を図っている。行事では兄弟姉妹や祖父母などの参加もしている

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90%	10%			苦情マニュアルに沿って、迅速かつ適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%			
	35	個人情報に十分注意しているか	100%				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		80%	20%		行事の際、ボランティアに参加してもらっている。介護・看護実習生の受入をしている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	50%	50%			各自緊急時の対応は周知している。感染症の流行時にはお知らせを配布している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	80%	20%			
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	50%	50%			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	50%	50%			説明はしていたが、個別支援計画に記載していなかったため、4月から実施していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	80%	20%			母、相談員から情報をもらっている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	50%	50%			

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無効票	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	67%	33%			
	2	職員の配置数は適切であるか	83%	17%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	67%	8%	25%		歩いていけるスペースには段差あり。躓かないように見守りが必要
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	42%	42%		16%	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	66%	17%		17%	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	58%	25%		17%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	33%	33%		17%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	59%	25%	17%	8%	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	59%	25%	8%	8%	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8%	50%	25%	17%	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	42%	42%	8%	8%	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	59%	25%	8%	8%	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50%	34%	8%	8%	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	50%	34%	8%	8%	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	84%	8%	8%		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	92%	8%			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	58%	34%		8%	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	67%	17%	8%	8%	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	8%	58%	17%	17%	ガイドラインの総則の基本活動を職員が良く分かっていないため、周知することが必要
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	59%	25%	8%	8%	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	76%	8%	8%	8%	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	33%	42%	8%	17%	家族からの情報や連絡は密に取っているが、主治医との体制が整えられていないので今後の課題である
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	50%	33%		17%	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	58%	25%		17%	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	33%	33%	17%	17%	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		25%	58%	17%	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		42%	42%	16%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	58%	34%		8%	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	17%	41%	25%	17%	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	58%	34%		8%	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75%	17%		8%	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25%	25%	33%	17%	年に一度のお楽しみ会のように保護者と一緒にゲームをしたりお茶会を行い、定期的に保護者同士が顔を合わせる場を設けている。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	67%	33%			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	83%	17%			
	35	個人情報に十分注意しているか	75%	25%			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	67%	25%		8%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		34%	58%	8%	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	17%	42%	33%	8%	マニュアル(防犯)が無いので、作成していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	83%	17%			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	50%	42%		8%	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	42%	33%	17%	8%	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	42%	50%		8%	食物アレルギーの子がいない。必要があれば指示書に基づく対応をする
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	67%	17%	8%	8%	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	無効票	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	80%	20%			
	2	職員の配置数は適切であるか	60%	20%	20%		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	80%	20%			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	60%	40%			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	40%	60%			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	40%	60%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		100%			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	60%	40%			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	60%	40%			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20%	80%			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	20%	80%			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	40%	60%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	40%	40%	20%		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	60%	40%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	20%	80%			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	60%	20%	20%		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	60%	40%			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	80%	20%			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	20%	60%	20%		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60%	20%			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	20%	80%			別紙参照
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	20%	40%	40%		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	60%	40%			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40%	60%			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		20%	80%		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		40%	60%		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	80%	20%			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	40%	60%			
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	60%	40%			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	60%	40%			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		20%	80%		別紙参照

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	20%			
	35	個人情報に十分注意しているか	100%				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20%	20%	60%		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	40%	60%			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	60%	40%			別紙参照
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	40%	60%			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	40%	20%	40%		別紙参照
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		80%	20%		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	40%	60%			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無効票	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	14%	86%			
	2	職員の配置数は適切であるか	14%	86%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	14%	86%			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	29%	71%			支援の内容をしっかりと把握して意見を出し合っていく
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	14%	86%			保護者に簡単なアンケートを実施し満足度の把握に努める。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	86%	14%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		100%			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	71%	29%			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		29%	71%		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	43%	57%			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	71%	29%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	29%	71%			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	29%	71%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	57%	43%			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		57%	43%		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	57%	43%			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	71%	29%			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		100%			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	14%	71%	14%		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	29%	71%			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	29%	71%			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		29%	71%		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		14%	86%		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		86%	14%		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	86%	14%			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		43%	57%		

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	86%	14%			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%				
	35	個人情報に十分注意しているか	100%				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			100%		支援学校や市役所の福祉課などに利用者さんと作った作品展示の依頼をする。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	29%	71%			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	29%	71%			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	14%	57%	29%		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	14%	71%	14%		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	86%	14%			